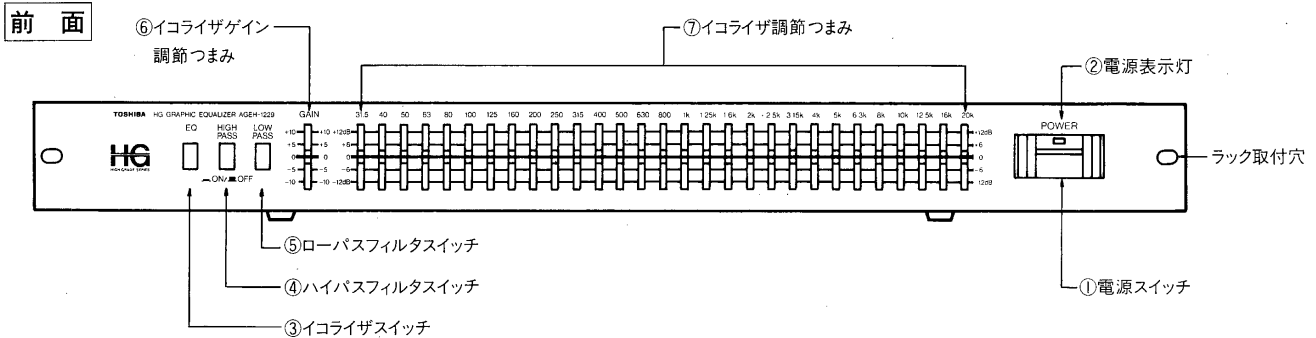


対象機種

AGEH-1229

このたびは東芝ハイグレードグラフィックイコライザをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのハイグレードグラフィックイコライザを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえと説明



①電源スイッチ(POWER)

- 電源スイッチを押すと電源ON、もう一度押すと電源OFFになります。

②電源表示灯(赤)

- 電源ONで点灯します。

③イコライザスイッチ(EQ ON/OFF)

- スイッチONにするとイコライザ調節つまみ⑦により周波数特性の補正ができます。
- 本機で周波数特性の補正をしないときはスイッチをOFFにしてください。

④ハイパスフィルタスイッチ(HIGH PASS ON/OFF)

- スイッチをONにすると周波数80Hz以下の低周波成分を減衰させることができます。

⑤ローパスフィルタスイッチ(LOW PASS ON/OFF)

- スイッチをONにすると周波数12kHz以上の高周波成分を減衰させることができます。

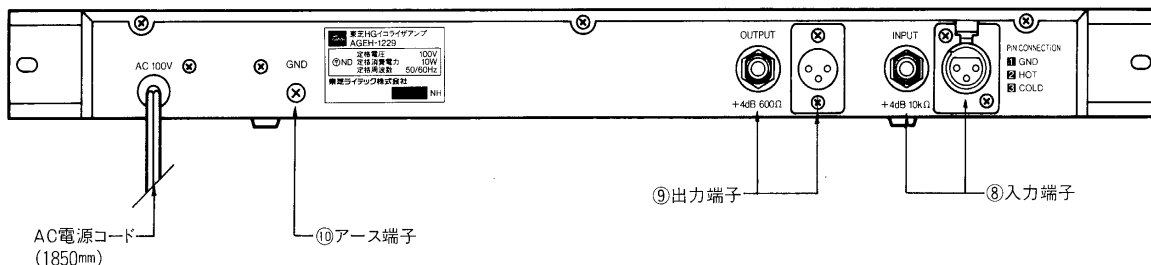
⑥イコライザゲイン調節つまみ(GAIN)

- イコライザスイッチ③をON状態で、全体のレベルを±10dBの範囲で調節できます。

⑦イコライザ調節つまみ

- イコライザスイッチ③をON状態で使用します。
- パネルに表示してある29ポイントの周波数成分を±12dBの範囲でそれぞれ調節できます。
- つまみを上方へスライドさせると増強、下方へスライドさせると減衰となります。

背面



⑧入力端子(INPUT +4dB 10KΩ)

- キャノンタイプコネクタ(メス)と大形単頭複式ジャック(φ6.3 3極)を備えています。
- コネクタのピン配置は「接続のしかた」をご参照ください。

⑩アース端子(GND)

- 接続する機器のアース端子と一緒に大地アースをとってください。

⑨出力端子(OUTPUT +4dB 600Ω)

- キャノンタイプコネクタ(オス)と大形単頭複式ジャック(φ6.3 3極)を備えています。
- コネクタのピン配置は「接続のしかた」をご参照ください。

工事店様へ工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存して「**燃焼完了**」

使いかた

■はじめに

- イコライザ調節つまみ⑦はフラットな位置に、各スイッチは「OFF」の位置にセットしてください。
- 接続に間違いがないか再度チェックしてください。

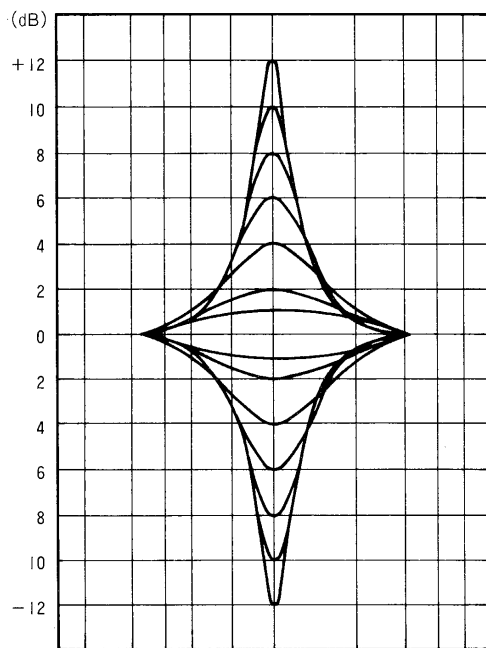
■電源スイッチ①を「ON」にしてください。

- 電源表示灯が点灯し電源が入ります。
- 電源が入ってから約4～6秒間はミュート回路が働き、その後動作状態となります。
- 電源OFFの状態では入力信号を出力端子へ直接パスさせます。

■イコライザスイッチ③を「ON」にしてイコライザ調節つまみ⑦で周波数特性を補正してください。

- 本機は31.5Hzから20kHzまでを1/3オクターブで分割しており、きめ細かい周波数特性の補正ができます。
- イコライザ調節つまみは上側にスライドさせると増強（ブースト）下側にスライドさせると減衰（カット）させることができます。
- 右図はイコライザつまみを操作した場合の1ポイントあたりの周波数特性の変化カーブです。
イコライザつまみ29個とも同じカーブ特性で周波数特性が変化します。

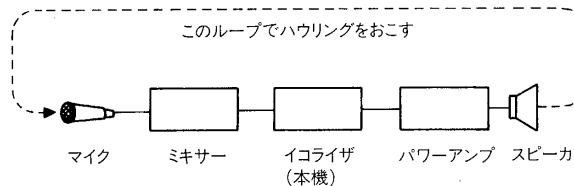
イコライザつまみによる周波数特性の変化



■グラフィックイコライザで次のような効果を得ることができます。

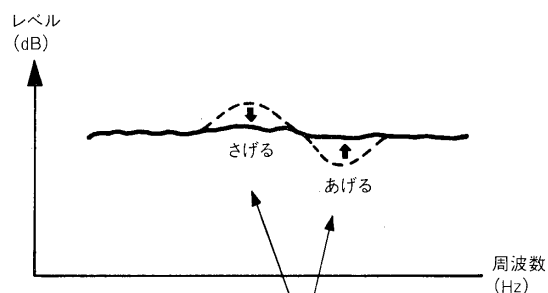
ハウリングマージンを確保することができます。

会場の特性によって特定の周波数でハウリングが発生することがあります。このようなときには、ハウリングの発生する周波数成分を本機によりさげればハウリングをおさえ音量をあげることができます。



室内伝送特性をフラットに保つことができます。

無響室でフラットな特性を示すスピーカシステムでも会場の音響条件や聴取位置などにより、特性がみだれるのが普通です。伝送特性の山や谷を本機でフラットになるよう補正することにより機器の持つ性能を十分に引き出し最良の音質を得ることができます。



点線のような伝送特性を実線のような特性に補正することができます。

■ハイパスフィルタスイッチ、ローパスフィルタスイッチの使いかた。

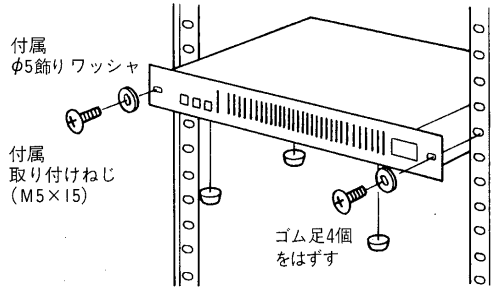
- ハイパスフィルタスイッチ④を「ON」にすると周波数80Hz以下の成分を減衰させることができます。
ボーカルマイクのふかれや風によるノイズ、空調ノイズなどの除去に効果的です。
- ローパスフィルタスイッチ⑤を「ON」にすると周波数12kHz以上の成分を減衰させることができます。音楽に無関係な高域成分を除去し発振防止などに効果的です。

■本機による特性の補正をしないときはイコライザスイッチ③を「OFF」にしてください。

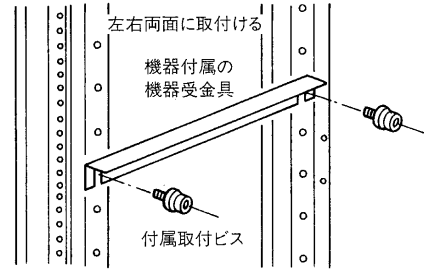
また使い終わったら電源スイッチ①を「OFF」にしてください。

ラックへ取り付けるには

- 底面のゴム脚4ヶを取り外してから取り付けます。



- 専用システムワゴンAWG-1002に取付ける場合には、付属の機器受金具を取付けて収納できます。(下図)

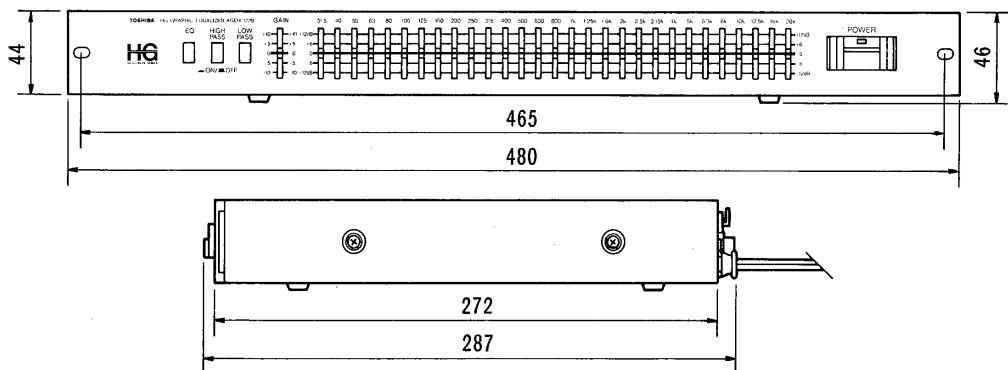


仕様・外観寸法図

0dBs=0.775V

使用電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	Ⓢ 10W
消費電流	AC 0.1A (定格出力時)
出力	+4dBs 600Ω 不平衡
入力感度	+4dBs 10kΩ 電子平衡
周波数特性	+0.5dB -1dB (20Hz~20kHz)
全高調波ひずみ率	0.03% (20Hz~20kHz 定格出力時)
S / N 比	95dB以上 (JIS-A W.T.D)
中心周波数	31.5、40、50、63、80、100、125、160、200、250、315、400、500、630、800、1k、1.25k、1.6k、2k、2.5k、3.15k、4k、5k、6.3k、8k、10k、12.5k、16k、20k、(Hz) ±5% 29ポイント (ISO規格準拠 1/3oct)
可変範囲	イコライザ調節 ±12dB ±1.5dB
利得調節	イコライザゲイン調節 ±10dB ±1.5dB (連続可変 EQ通過後)
最大出力	+20dBs 600Ω
表示	POWER (赤)
入力端子	XLR-3-31タイプ、3極大形ジャック (φ6.3 3極)
出力端子	XLR-3-32タイプ、3極大形ジャック (φ6.3 3極)
付帯機能	EQ ON-OFF スイッチ ハイパスフィルタ ON-OFF スイッチ (80Hz -12dB/oct) ローパスフィルタ ON-OFF スイッチ (12kHz -12dB/oct)
使用温度範囲	0℃ ~ +40℃
外装	パネル(アルミ) マンセル N1 近似色 ブラック ヘアライン仕上げ ケース(鋼板) マンセル N1 近似色 ブラック 塗装仕上げ
寸法	幅480mm 高さ46mm 奥行287mm (突起物を含む)
重量	約3.7kg
付属品	取扱説明書…1、ヒューズ0.5A…1、取り付けねじ(M5×15)…2、φ5飾りワッシャ…2、機器受金具…2、M4×8+字穴付六角セムスボルト…4、東芝お客様ご相談センター一覧表…1

(EIA 1Uサイズ)



(単位mm)

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名 (AGEH-1229) およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。